

本コンテストは、高専や大学の学生の皆さんがCADやCGソフトを利用して作られた3次元モデルやアニメーション作品を審査し、制作されたモデル品質の高さと、モデリングに注がれた努力と情熱を讃えることを目的とします。参加は、高専・大学に在籍する学生であればどなたでもOKです。今年度より新たに3Dプリンティングモデル部門（井上賞）を設置いたします。奮ってご応募ください。



### 1. 応募資格

道内の短大、大学、高等専門学校に在籍する学生。（精密工学会の会員資格は問いませんが、ただし、応募は指導教員を通じて行ってください。）

### 2. 審査対象

工業製品（携帯電話、家電品等）や自然現象をモデリング対象に、学生自身がCGもしくはCADソフトで作成したCGレンダリング作品、3次元モデル、アニメーション、あるいは3Dプリンティングモデルとします。なお、授業・演習等で制作した作品でも、指導教員の承認があれば応募可能です。以下の①～④の該当部門で審査します。

- ① リアリティ部門（モデリング対象や現象のリアルさを重視して評価します）
- ② メカニカル部門（機械としてのモデリングの緻密さ・詳細さを重視して評価します）
- ③ アニメーション部門（モデリング対象の挙動やインタラクションのリアリティを重視して評価します）
- ④ 3Dプリンティングモデル部門（3次元実モデルとしての創作性及び現実性を評価します）

### 3. 応募要領

応募用紙の印刷版とWordファイル（精密工学会北海道支部学術講演会のHP <http://hokkaido.jspe.or.jp/seminar.html> よりダウンロードください）とともに、下記の提出物を期限までにご提出ください。なお、応募用紙に希望される審査部門（①～④）を指示ください。（部門①と②の両方に同一作品で同時応募することも可能です）

部門①：(1)レンダリング結果等をプリンタで印刷したもの1枚（市販A4版光沢紙1枚）  
(2)上記(1)の画像データが入ったDVD

部門②：(1)レンダリング結果等をプリンタで印刷したもの1枚（市販A4版光沢紙1枚）  
（モデルの緻密さ・詳細さが良くわかるような、レンダリング画像を作成ください）  
(2)作成したCADソフト等のオリジナルフォーマットで保存されたデータが入ったDVD（ソフト明記）

部門③：(1)モデルの動作を動画データに記録したファイルが入ったDVD（動画フォーマット明記）

部門④：(1)造形されたモデル  
(2)作成したCADソフト等のオリジナルフォーマットで保存されたデータが入ったDVD（ソフト明記）

### 4. 参加費用： 無料

5. 参加申込期限：9月28日（金） 件名を「CAD/CGモデリングコンテスト参加申込み」とし、必要事項（学生の氏名・所属・学年、指導教員名・連絡先住所・電話番号）を記載したメールを**指導教員経由**で下記にお送りください。

6. 作品提出期限：10月17日（水） 応募用紙（印刷物及びWordファイル）と上記3. の提出物を下記へご郵送ください。

### 7. 申込先、お問合せ先

北海道大学 大学院情報科学研究科 伊達 宏昭

〒060-0814 札幌市北区北14条西9丁目

E-mail: hdate@ssi.ist.hokudai.ac.jp Tel: 011-706-6447

作品を郵送なさる際には、封筒あるいは宅配便表面に「CAD/CGモデリングコンテスト作品在中」とお書きください。

### 8. 備考

- ・部門①～③について最優秀賞1件、部門④の最優秀作品1件に井上賞、その他全部門を通して優秀賞3件程度を表彰予定です。表彰式は10月27日（土）の学術講演会懇親会場で行います。受賞者には賞状ならびに副賞（Amazonギフト券等）を贈呈します。
- ・制作者は展示会場に来場する必要はありませんが、指導教員は出来る限り御参加ください
- ・応募作品はDVDに記録し、応募者に配布いたします。また優秀作品は、北海道支部のホームページに掲載いたします。配布・掲載の可否については応募用紙に記入ください。